



平成 28 年 8 月 12 日

各位

会社名	SECカーボン株式会社
代表者	代表取締役社長 大谷 民明
(コード番号)	5304)
問合せ先	経理部長 森下 宏也
(TEL)	06-6491-8600)

棚卸資産評価損(売上原価)、為替差損(営業外費用)の計上及び 繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

当社グループは平成 29 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間において、棚卸資産評価損(売上原価)、為替差損(営業外費用)の計上及び繰延税金資産の取り崩しを行うこととしましたのでお知らせいたします。

記

1. 棚卸資産評価損(売上原価)の計上について

当第 1 四半期連結累計期間におきまして、厳しい価格競争に加えて輸出においては為替レートが円高に推移したこともあり、棚卸資産の収益性が悪化し棚卸資産評価損 1,151 百万円を売上原価に含めて計上しております。

2. 為替差損(営業外費用)の計上について

為替相場の変動により、当第 1 四半期連結累計期間におきまして、為替差損 429 百万円を営業外費用に計上しております。

なお、上記の金額は、当社グループが保有する外貨建債権債務の決済および第 1 四半期末為替レートによる評価替で発生したものであり、今後の為替相場の状況により変動いたします。

3. 繰延税金資産の取り崩しについて

当第 1 四半期連結累計期間におきまして、今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産につきましては 579 百万円を取り崩し、法人税等に計上しております。

上記の1～3による業績への影響等につきましては、本日公表の「平成 29 年 3 月期第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以上